

バッテリー充電の前に

弊社バッテリー充電器をお使いいただく前に以下を必ずご確認ください。

1. バッテリー液が規定量以上入っているか、確認してください。
2. 充電器の取扱説明書を良くお読みいただき、充電してください。

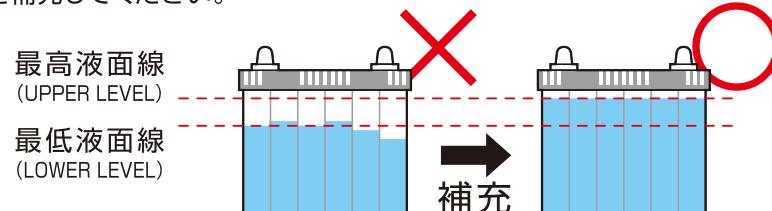
■ 引火・爆発のメカニズム



1. 必ずバッテリー液が規定量(LOWER LEVEL)以上入っているか、確認してください。

バッテリーの液量を確認してください。

液面線の中間以下に低下している場合は、最高液面線(UPPER LEVEL)まで精製水を補充してください。



バッテリー液が規定量より少ない状態で使用を続けた場合、カーバッテリー内部の極板接合部が腐食し断続。スパークによる火花がガスに引火し、破損を起こす危険性があり大変危険ですので、必ず確認してください。

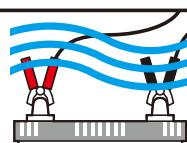
1室のみ極端に液が減っている場合、バッテリー寿命や、セル間ショートなどが考えられます。この場合充電せず、バッテリーを交換することを強く推奨します。また、初期状態から使用頻度(お車など)がほとんど変わらないのに、バッテリーが頻繁に上がるようであれば、バッテリーの寿命(約2年以上している場合など含む)、故障、またはオルタネーターの異常等が考えられます。
メーカーへの点検依頼をお勧めいたします。

2. 風通しの良い環境で、火気、可燃性のものが近くにないことを確認してください。



風通しの良い所を選んでください。

近くに火気、可燃性のもの(ガソリン、オイルなど)がないことを確認してから行なってください。



ブースターケーブルや充電器による充電は、風通しの良い場所で行うこと。



バッテリーに火気を近づけたり、ショート、スパークをさせないこと。